

子どもは風の子！

つなぎっ子チャレンジマラソン

2月25日（水）、津奈木小学校と平国小学校合同で長距離走のタイムを競う「つなぎっ子チャレンジマラソン」が開催されました。津奈木小学校グラウンドと周辺道路をコースに、1・2年生は1km、3・4年生は1.5km、5・6年生は2kmをそれぞれ走りました。

当日は1年生から6年生まで合計224人が参加。冷たい風が吹く中、児童らは半そで、短パンでピストルの合図と同時に一斉に走り出しました。今回は、着順を競うレースと自分たちで設定した目標タイムの2つにチャレンジ。最後まで必死に駆け抜けていました。



半そで、短パンで一斉に駆け抜ける児童たち

「四季彩橋」完成！！



町の議員と手をつなぎながら渡り初めをする園児たち



委嘱された農中さん（写真下段中央）

自衛官募集に努めます！

自衛官募集相談員委嘱式

本町において自衛官を募集する広報活動や入官希望者への情報提供などを行う、自衛官募集相談員の委嘱式が2月24日（火）に役場2階応接室で行われました。

委嘱されたのは、中尾地区の農中幸徳さん。のうなかゆきのり任期は2年間で、当日は自衛隊熊本地方協力本部長と西川町長の連名で委嘱されました。本部長は「県内の自衛官の応募者数が年々減少傾向にあります。隊員希望者の情報提供など積極的な協力をお願いします」とあいさつすると農中さんは「少しでも力になれるように頑張ります」と答えていました。

四季彩橋落成式

つなぎ温泉四季彩前を流れる津奈木川に新しく「四季彩橋」が完成し、14日（土）に落成式が行われました。

当日は約130人のお客さんで四季彩駐車場に行列を作り四季彩橋の完成を祝いました。式には津奈木保育園の年長さんも参加。願い事を書いた風船を持って橋に並び、一斉に空へと飛ばした後、橋を渡った町民一人ひとりに紅白の餅が配られました。

落成式で西川町長は「以前から要望があった橋が完成して良かった。橋の完成でますます利用が増えることを願っています」と話していました。

自分で作ったパンで元気100倍！



おいしく焼くコツは根気強く待つこと！

古中尾森林教室

3月8日（日）、古中尾の里山で森林教室が行われ、竹を使った棒パン作り教室とシイタケの種駒打ちがありました。今回は大人から子どもまで約10人が集まり、大自然を満喫。シイタケの種駒打ちは、クヌギの木にトンカチで種駒を打ち込み全部で約40本の原木を作りました。

その後のパン作りは強力粉、ドライイースト菌を混ぜて生地作り。こねた生地にくるみとレーズンを加えました。発酵させて膨れた生地を竹棒に巻きつけ鬼火焼きのように焼いていました。参加者は焼きあがるまでじっとパンを見つめ根気強く焼いていました。

食に関心を持つ高校生に

お弁当を自分で作ろう大作戦！

3月2日（月）、3日（火）に、中学3年生66人を対象に「お弁当を自分で作ろう大作戦！」が行われました。これは高校へ進学して昼食がお弁当となる生徒たちに、自分でもお弁当を作れるようにと開催されました。

生徒たちは町のヘルスメイト（食生活改善推進員）に教えてもらいながら、地元の食材をふんだんに使った「地魚のすり身ハンバーグ」や「地元野菜のうま煮」、「甘夏入りなます」など全5品を調理。慣れない手つきで調理を終えると「高校に通うようになったらお母さんを少しでも手伝いたいです」と話していました。



みんなで協力しておいしい弁当作り



園児たちにプレゼントをもらい笑みがこぼれました

園児たちのおもてなしに感激

早稲田大学国際交流プログラム

早稲田大学国際交流プログラムの一環として、留学生2人が2月27日（金）から3月1日（日）までの3日間、本町を訪れました。今年は、台湾出身のリ・ユーシェンさん（写真左）とスイス出身のリッケンバッハー・ユリアさん（写真右）2人です。

留学生は、モノレールで重盤岩に登って舞鶴城公園を散策したあと、津奈木保育園で園児たちと交流しました。園児たちと一緒に3時のおやつを食べ、交流していると折り紙のプレゼントが手渡されました。「ありがとう！帰ったら部屋に飾ります！」と感激しており、大喜びで受け取っていました。

